

「ひだまり構想」とは、能登地方を世界で最も進化したエリアにするために、100%再エネ化、又はそれに相当する「ブルーカーボン」での貢献を行い、「顔認証+」=顔認証に加え、別カメラで周辺的安全確認後にドアのロックを遠隔で解除するシステムと「マイアバター」=「自分専用の(自分の好みのキャラ:恋人や若いころの母親等)アバターと会話し、アバターが会話の内容を整理して、外部に分かりやすく伝達してくれる」により、さらに「マイラクリーントイレ」=匂いのしない水洗トイレ&カメラで見ながら汚物を洗浄するロボットウオシュレットにより家族の負担のない在宅介護を実現し、貧困や家庭内暴力等の子供達が、軽介護を行うことで、「ひだまり」で暮らせるようにし、高齢者も子供も、また各種の障害があっても、さらに介護を必要とするようになっても、誰もが幸せになる社会の実現をすることです。

将来の基本計画により、どこからはじめてもよい

「ブルーカーボン」での貢献とは、ガソリン車を走らせたり石炭火力発電所を稼働させつつ、また動物の生活や生産によって生じるCO2の分を、世界の海上や湖上で「ブルーカーボン海洋研究所」を無数に設置することでCO2の発生相当分をキャンセルさせること。

「100%再エネ化」とは、(完全に化石燃料をなくすのではなく、石炭火力発電所、既存のガソリン車(どこかで新規販売禁止)、ごみの焼却や家庭内の既存のガスシステムや化石燃料のストーブや冷暖房設備では、化石燃料を強制的に排除することはなく、各種商工業施設や各家庭での、可能などころから再エネ化し、再エネ化の手段は「木造人工島の波力発電」が低コスト短納期、24時間稼働で拡張性に富み、今後の主体と考えています。

のっとりん



スタートUP支援
 マッチングシステム
 セミナー&シンポジウム
 料亭政治(パーティ券購入)
 = 献金による発注又は補助金
 あるいはバラマキの代行からの
与党への還流を求める政治

やってるふりが横行し、部分的(地域的)に
 よくなることを考えてきたことは、大間違い。

現状

総合の購買力は低下気味なので、
どこかが部分的によくなれば、何所
 かで必ず凹むことが分かっている。

このままでは今後も
 さらに下がり続ける

失われた30年の原因
 は「料亭政治」だった。

より高い技術が
 採用されるべき

デジタル庁の元大臣の「NECは完全に干す」発言が
 象徴的ですが、献金しないと干される恐れがあり、献
 金をするが、それによって、受注や補助金が受給でき
 てしまうので、技術開発力が低下する。

30年前NECは通信技術世界一、現在でも、献金によ
 り受注や補助金をいただいている可能性があり、5G基
 地局設置では、サムソン(韓国)の技術力を頼りにして
 いる状況がある。

国会では寝て料亭では元気

頻繁なパーティ券購入要求は小悪

税金を払わず私腹を肥やすは中悪

無駄な発注や補助金で増税は大悪

部分的(地域的)によくなれ
 ば、その分が加算される時代

部分的(地域的)によくなれば、
 その分以上に全体が凹む時代

結婚資金が貯め
 られるよう、減税
 (1/2)が必要

1995年頃

30年で税金が倍増した

2025年

高齢者も子供も同時に幸せになる施策が必要⇒顔認証システム&遠隔オペ
 レーターによる安全確認後のロック解除で、子供でもケアができるようにする。

顔認証+

家族の負担のない在宅介護

顔認証登録&保証人設定&誓約書によって、子供～高齢者のだれでもが在宅の軽介護ができる。
(複数で複数の箇所を受け持ち、誰かのアバターからの呼び出しがあれば、空いている人が行く)

終末迄尊厳を守り、家族の負担なしで、家族と一緒に住み続けることができる。

「在宅介護の増加」により「介護施設&財政負担の大幅な縮小・削減」による大財源の確保を行う。

少子化対策、子供の自殺対策、学業成績のUPとなり、結果的に高齢者も子供も幸せになる。

+ベッドにマイラクリーントイレを付帯
(トイレ介助やおむつ交換を排除する)

マイアバターとの会話で指示を出し発注をする。→頻繁な宅配と簡単な「御用聞き」が可能。

遠隔に居るオペレーターが「顔認証+」で安全を確認をし、カギを開けるシステム
(マイラクリーントイレとマイアバターの設定)

荷物の配送をしてきた人が、家の中の所定の場所に置くことができる。(配送の二度手間も解消)

マイアバターとの会話(各種連絡代行、お友達OR恋人)

「家族の負担のない在宅介護」とは、「にのいのしない水洗トイレ」=「マイラクリーントイレ」付帯で、おむつ交換やトイレ介助を排除し、介護を軽化した(=軽介護)上で、高齢者や子供でも軽介護ができるようにする。

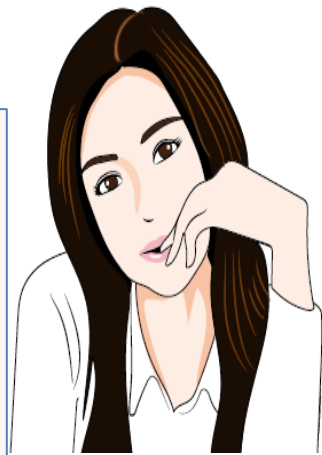
子供や軽い障害を持った人でも、軽介護を行うことで、社会システムの中で重要な仕事をしているという自信と誇りをもって生活をし、またマイアバターから種々の社会マナーや勉強を教わることができる。(無理して、学校に行かなくてもよい。)

(女性用)マイアバター

最大の子育て支援

(男性用)マイアバター

家庭の貧困や親の虐待や暴力等で、子供が希望すれば、いつでもユートピア棟に行くことができ、親は万が一離婚しても、子供が立派に成長(軽介護をすることで、生活が保障される)し、現状よりも気軽に子供をつくれる時代になる。
→再婚する度に子供をもうけ、離婚する度に子供をユートピア棟にあずける「恋多き男女」が多数出現し活性化する。



顔認証+の「外付けユニット」の固定方法は、家の壁に(正面及び側面)に固定するのが主流なると想定していますか、それが難しい場合には、玄関外側のコンクリートの地面か、あるいは天井吊り下げもありと考えています。

玄関ドアはほとんどが外開きですので、(ドア側面にロック部が出てきて、対向する位置にある穴に入りロックをするのではなく)ドアの表面にロック部をあてて、開くのをストップするやり方です。

顔認証+の「外付けユニット」の固定方法は、まず下板を固定し、その下板に外付けユニットをビス止めで固定するのがよくて、外付けユニット壊れてしまっや場合には、ビスを緩めて、ユニットごと交換する方式がよいと考えています。

<LED照明のやり方>

1. (家の電源を使い)暗くなると点灯する、センサーによる常夜灯とする。
2. 人が玄関に近づくと点灯する。(夜間のみと昼夜問わずのパターン)
3. 入室許可申請ボタンを押したときのみ、点灯する。



<顔認証+とマイアバターのメリット>

1. 在宅介護を軽くした(ベッドに匂いのしない水洗トイレ付帯で、おむつ交換を排除する)上で、被介護人とマイアバター(MA)との会話で、リクエスト内容を整理したうえで、情報を整理したうえで、MA同士で連絡を密にし、子供でも(安全な状況で家に入り)軽介護ができます。

2. 宅配荷物の二度配送がなくなる。荷物の中身だけを置き、梱包材を持ち帰ることや、食事を運んできて、リクライニングベッドの脇の机の上に置くことができるようになりますが、細かいリクエスト内容をアバターが(本人との会話から得られた情報を整理して)リクエスト情報を送ります。

3 遠隔地のポツンと一軒家でも、(スーパーの宅配サービスで)家主のマイアバターのリクエストに基づく食材を集めて、(家主が農作業等で家に居なくても)家の中に入り、冷蔵庫に収納するようなことができます。

4. 在宅介護での家族の負担(昼間はいなくてもよく、仕事や趣味を存分にできる)が大幅に減り、被介護人は、(恋人や母親キャラの)アバターとの会話を楽しみ、「背中をかいて」等の細かいリクエストが低額で可能になる。

また、各戸まわりのセキュリティが増し、地域の人々の生活が充実した上に、行政側の負担も大幅に減じます。

5. 元気な人とそうでない人、社会的弱者や障害者、軽介護を必要とする人達、そして(家庭では暮らせない)子供たちが共存し、(緩い管理で)助けあって、楽しく暮らすシステムの構築ができます。

6. MAの設定は、好みのキャラを選び、好きな先生だと勉強がよく身につくのと同様、博学なので、興味のあるところをどんどん質問して、大学教授並み知識が身に付き、6か国語がペラペラになる可能性があります。

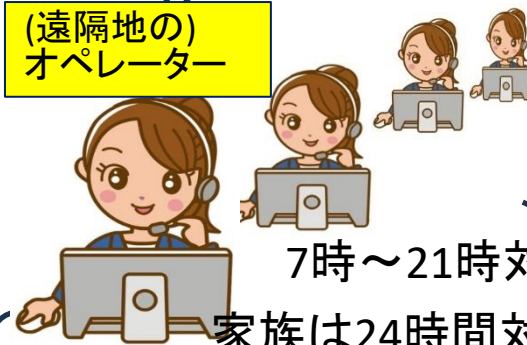
安心安全な顔認証入室システム

顔認証+

- ①AIが点数化
- ②人が判断

安全確認カメラからの映像で安全が確認されたらドアロックを解除する。

(遠隔地の)オペレーター



7時～21時対応
家族は24時間対応

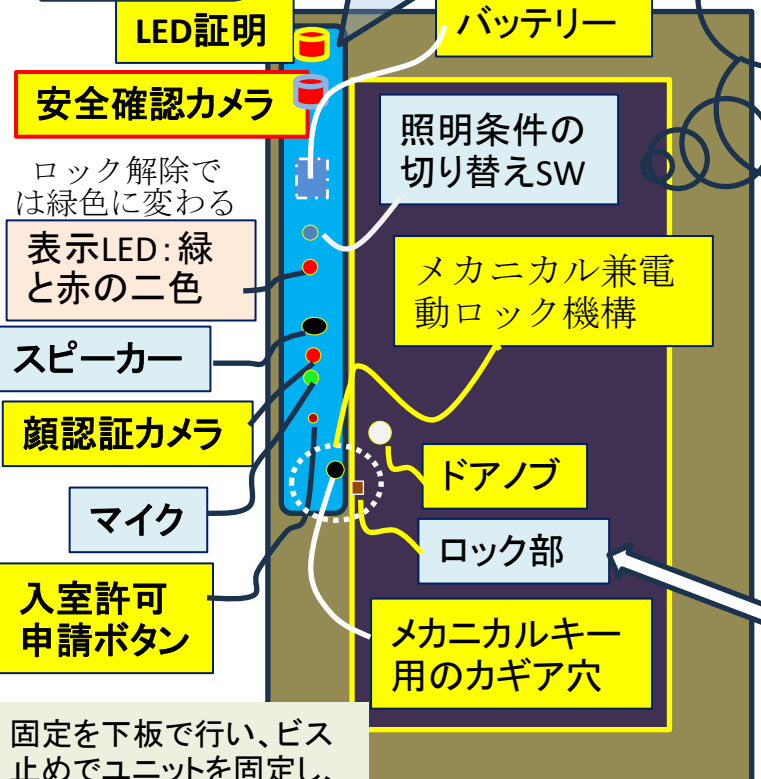
インターネット経由で二つのカメラからの映像情報を確認し、問題がなければロック解除を行う。

将来の一般家庭のドア

あらかじめ、顔認証の登録を済ませた人が、「入室許可申請ボタン」を押すとオペレーター(将来はAI)につながり、オペレーターは、「顔認証カメラ」で得られた画像の主が登録済みかどうかを確認するとともに、「安全確認カメラ」の映像から、周囲に不審人物がいないかどうかを確認し、遠隔操作で、ドアのロックを解除する。

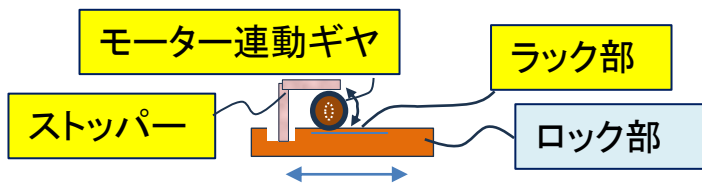
外付けユニット
取付けだけで、完遂する。

バッテリー駆動安全確認
ユニット:壁付け、床付け、
天井吊り下げ(左右タイプ)



(玄関のドア部)

停電や故障時対応のために、家族の誰かが、(メカニカル)マスターキーを持ち歩くが、基本的には普段は使わないようにする。(紛失防止)



玄関内側まで貫通穴をあけ、配線を通し、ロック解除ボタンを設定。

宅配便や出前等は、玄関内に荷物をおくことができ(配達の二度手間等がなくなる。)食事やおやつなどを、上半身が使える人にはベッドに付帯のトレイに置くことができる。(簡単な掃除や食器あらい、ご用聞きも可能であり、その分の対価が支払われる)

オペレーター(あるいはAI)と会話ができるので、緊急で何か困ったことがあれば相談できる。(モラル上なるべく使わない。)

寝返り不要な極楽ベッド&リクライニング

GC

頭部、肩部、臀部、足部の4か所をエアウイーブとバネで受け、また高さや位置調整可能にし、宙に浮いているような感覚とする。

トイレなし
軽在宅介護
& 一般用途

トイレ失敗等何かあれば連絡してあげるわ

出先から電話をすれば、種々の調べものをしてあげる

深い眠りと心地よい刺激

リクライニング回転中心

大画面TVモニター (カメラ付帯) マイクホン付帯

リクライニング移動

本人の身長や肩幅等の情報に基づき制作される

母親や恋人と一緒に暮らしている感覚 (会話のみ)

マイアバター

画面上で互いに整形手術をして会話をする

耳元ステレオスピーカー

耳が遠くても大丈夫

恋人&秘書アバター

各形状に則した低反発素材

リクライニング連動

モーターによる回転数可変の変形カム

小舟がさざ波で揺れるさまを表現する。

台の上に乗せることで高さ調整を行う

「AI」搭載PC

AIがモーターを制御

キャスター x 4

マイアバターが、リクライニングの位置制御と振動制御を行う。曲や映像に合わせて、各変形カムに連動するモーターの回転数を変え、刺激の変化を行う

一人でトイレに行けない人用には、臀部のみをその人のお尻の形状に合わせた凹みをつけ&排せつ用の穴をあけて、匂いのしない水洗トイレを付帯させる。ガーデンフィールドのHPの「**家族負担0の在宅介護**」をご参照。

顔認証をし、「保証人&誓約書」付帯すれば、誰でも(トイレ介助なし、食事の配膳等の)軽介護ができる。

匂いのしない水洗トイレ

マイラクリーントイレ (=my、楽、きれいの造語)

Japanese patent: 6489725

ウォシュレットに続き、日本のトイレは「最高」のイメージを植え付けることができる。

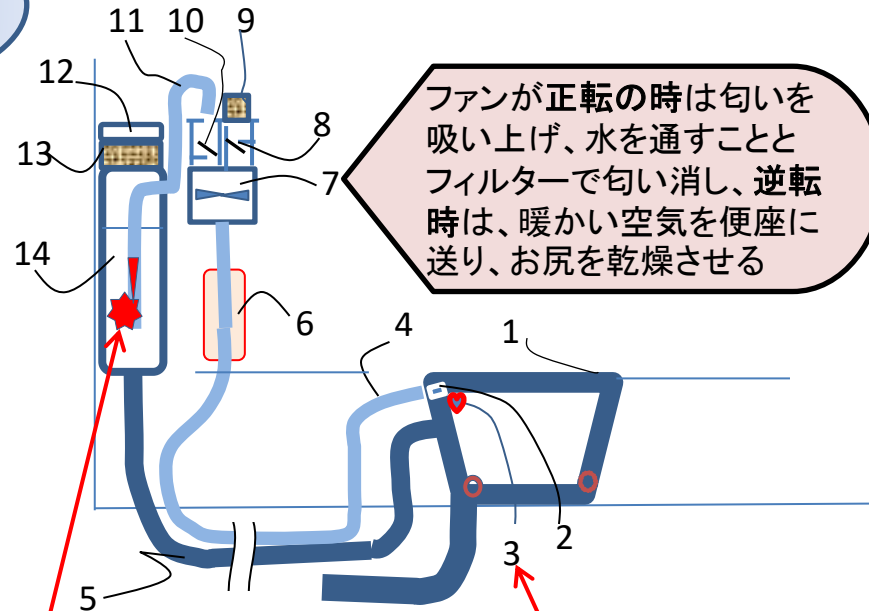
排泄の意思がなくなっても匂いセンサーが働き、匂い取り&洗浄システムが稼働。

便座下側からファンで匂いのある空気を水タンク内を通して、匂いの大半を除き、また消臭フィルターで完璧に匂いを取り除くことによってトイレの居室化が達成される

一般の個室トイレでも、誰かの直後に入るのは、互いに気を使うが、匂いが全く発生しないので、互いに安心してトイレが使える。

(極楽ベッドと組み合わせ) パーソナルな個人トイレとしても普及すると考えられる。

匂いの全く出ないトイレを実現し、個室で分離することなく、居住のスペースを有効利用を行う。在宅介護では、居間や食卓に長く座っていられる椅子として設置し、家族の子供や配偶者等が、おむつ交換の負担なく、各種の介助が可能になる



メッシュ状のエア排出口と水中水車: エアを水中で細かい泡にする

ロボットウォシュレット: AIがカメラで見ながら、ノズルの角度を自在に動かし、汚物を完全に除去する。(お尻の位置がずれていて、洗浄ができないときは、警告のシグナルを出す。→人が介在し、体の位置を修正する。)

番号	名称
1	トイレ便座
2	エアーク
3	ロボットウォシュレット(匂いセンサー付帯)
4	エアダクト
5	流し水管
6	ヒーター
7	ファン
8	逆流防止弁A
9	消臭・芳香剤BOX (活性炭)
10	逆流防止弁B
11	水タンク注入管
12	水タンク蓋
13	脱臭フィルター (消臭ゲル玉の間を通す。)
14	水タンク



ニューファミリー(グループ)

ひだまり(ユートピア棟)

顔認証登録&予約をすれば、誰でも(3時間)24時間遊べる。(簡単な掃除義務が付帯する)

予算の切り替え(おつりがでる)

老後2000万は不要、必要に応じ疾病保険代を支払い、家族葬他で100万でよい。

老後及び子育ての不安が解消し、少子化対策となる

土地スペースがあれば有機野菜農業を行う、グループごとで育成・出荷する。

多目的屋上「防球ネットを天井を含め張る」	
保育園(子供中心の遊び場): 早朝深夜OK	
大人の遊び場: カラオケ・麻雀・居酒屋...	
交流広場(たまりば: 自主運営の食堂)	
子ども食堂のイメージ	
18歳までの子供: (男)	18歳までの子供: (女)
元気な大人: (男)	元気な大人: (女)
元気でない大人: (男)	元気でない大人: (女)
介護を必要とする: (男)	介護を必要とする: (女)
コンビニ、コインランドリー、銭湯(24時間営業: 予約制: 2時間ごとに男女入れ替え制)	

介護施設の大幅縮小(高級な施設&ディサービスは残存)

各種単科施設の大幅縮小(保育園や学童保育等)

塾や各種教室が縮小する。(マイアバターは最強の教師)、仕事でも有効(最強の秘書&事務処理能力)で、マイアバターの提供会社が急進する。

混合での男女別のグループ(10~20人)をつくり、元気な大人の長老がグループリーダーになるか、長老が指定した人がグループリーダーになる。(内部から不満の声があがった場合には、寮長が裁定・決定する。)

基本的には、グループごとに担当する在宅介護エリアが決まってはいるが、うまく回らないときや、グループ旅行等では、他のグループが補完する。

近隣の人も通いで、週3日等、グループに入れる。

ひだまり(仮称)



グループでの旅行が楽しい



遊ぶ相手が常にいる



グループでの食事が美味しい

「ユートピア棟」は最大の少子化対策

離婚したら、子供をユートピア棟に預け、身軽になって恋愛をし、次の同棲をしては子どもを作り、家庭を長く続けられそうなら、そのまま籍を入れ、そうでなければ、早めに離婚し、子供をユートピア棟に預け（子供も、親身に考えられる親が複数でき、ユートピア棟で暮らす方がはるかに楽しい）、また身軽になって恋愛を繰り返す人生も、「男女ともに」いいのかも知れません。

宇野千代さんは、4度結婚し4度離婚し、6度流産し、波乱万丈の人生でしたが、多くの人から慕われていました。（安産型の体型なら、子たくさんだったかも）

内館牧子さんのエッセーで、「一人の夫に尽くす平凡な人生よりも、世間からはたたかれるかも知れないが、結婚離婚を繰り返し、波乱万丈の人生の方」が、より多くの男性と関わり合いを持ったのだから、より幸せな人生だと思う。」と書かれていましたが、まさに男性も女性も、（恋愛は3年で飽きると言われているので）これからはそんな人生を楽しんでみたらいいと思います。

その昔「結婚は人生の墓場」と言われたものですし、コロナ禍で在宅勤務を余技なくされたとき、家庭のストレスの処理の場所がなくなり大いに困ったという話をよく聞いたことから推して、特に子供の学業成績不振、引きこもり、障害がある等では、あるいは親の介護が大変な状況では、家に帰りたくなる気持ちも芽生えることでしょう。

ユートピア棟で、不幸な子や、障害を持った子が救われ、親のストレスも解消し、また同一のペアで恋愛をしてもいいし、パートナーを変えて恋愛をしてもいいし、結局、誰もが幸せになれると考えています。

子供に対して責任があるのでと、嫌になった相手と一緒にいるような必要もなく、（相手に飽きたら）、いつでも別れることができるとなれば、さらに介護の問題も、子育ての問題もほとんどなくなり、今よりもっと恋愛&結婚のハードルが下がり、少子化に歯止めがかかると考えています。

従いまして、子供がユートピア棟で暮らしたい（楽しく集団で育つ）と言ったら、制限をかけることなく、自由に行ける環境を作る必要があります。

子供側から見たら、「勉強しろ」「塾に行け」等のプレッシャーがないばかりかマイアバター先生（好きな先生&興味ある内容を彫り下げ）によって大学教授並みの知識が身に付き、いつでも遊べる友達がいて、ときどき旅行に出かけ、そして軽介護で、おじいちゃんおばちゃんとの楽しい会話をし、さらに、社会貢献も頑張る自分を見つめながら、至福の生活となります。

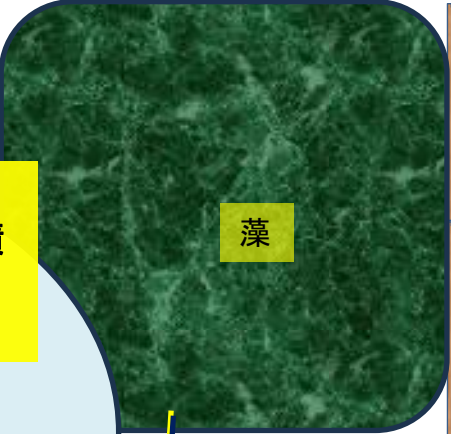
小育てを心配することなく、いつでも離婚ができると考えると、子育ての問題や介護の負担が解消することで、パートナーに対する気遣いの余裕ができ、より恋愛に集中し相手を大切にし、おしどり夫婦が増加するとみています。

同様に、いつでも子供をユートピア棟に預けることができると考えると余裕が生まれ、子供により多くの愛情を注ぎ、むしろ手放さなくなると考えています。

木造人工島の ブルーカーボン

藻

藻がCO2を吸収して、CO2が培養土に蓄積される。→CO2が蓄積された培養土を海に落とし、新たな培養土上に、藻を育成する。



4か所のワイヤーで吊るし、本図のように千鳥格子状にしてもよいし、全面で育成してもよい。

網 外敵防止

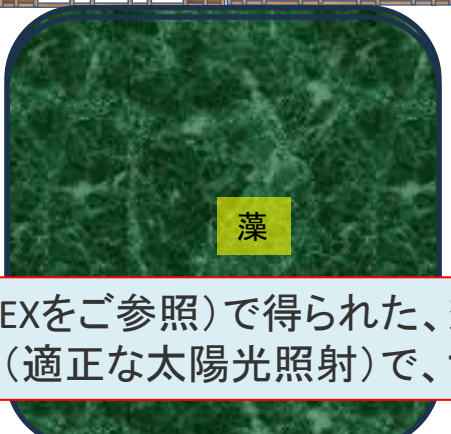
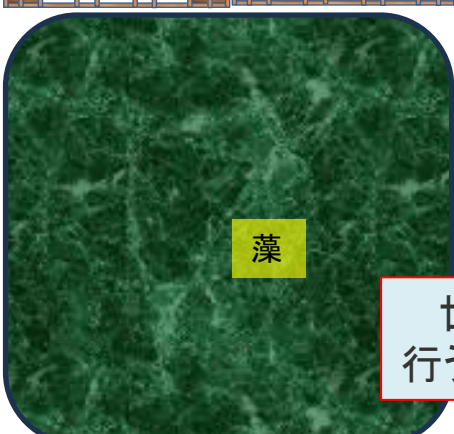
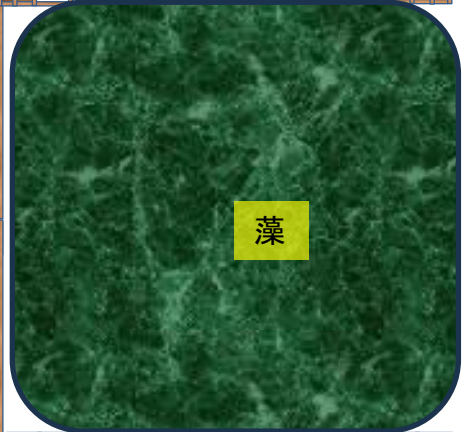
培養土

藻

木造人工島

密閉木箱の数を増やし培養土とのバランスどりをを行う

ワイヤー



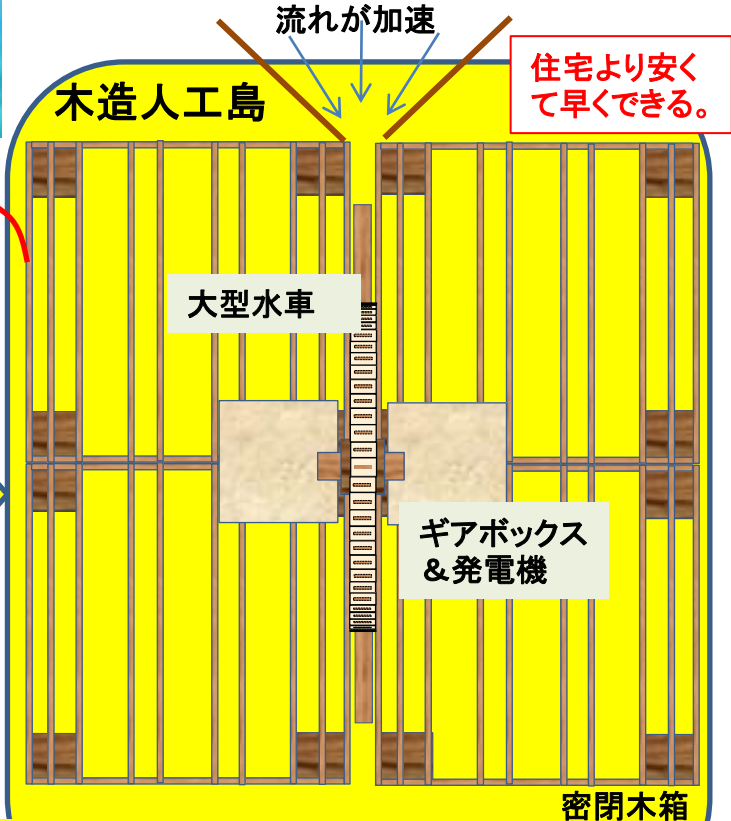
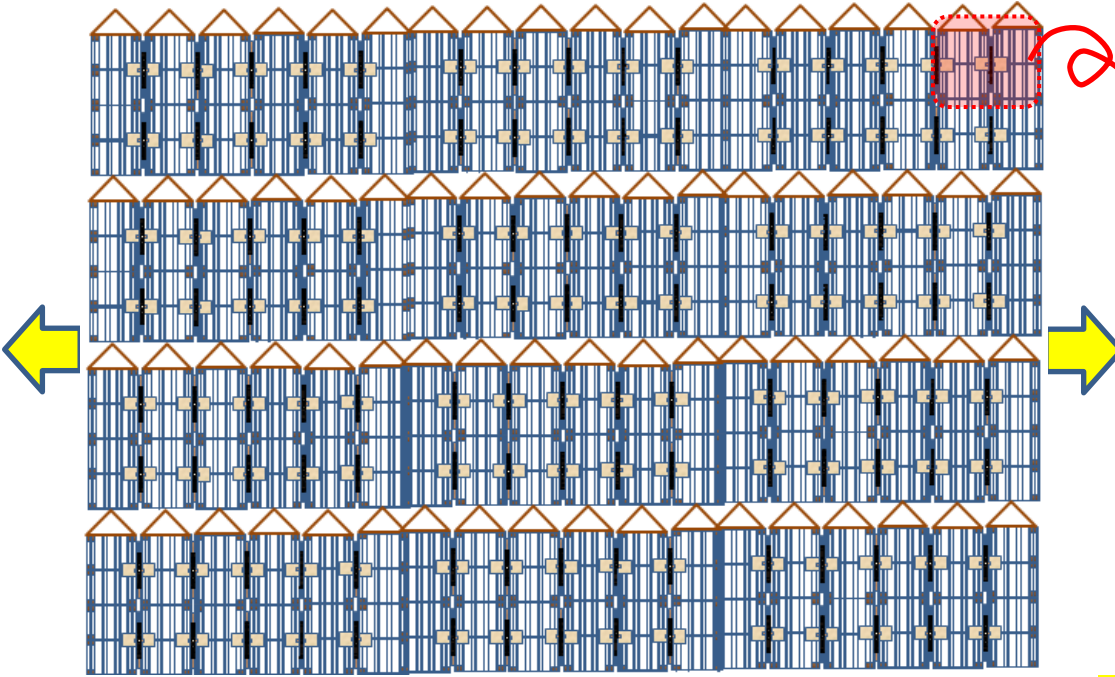
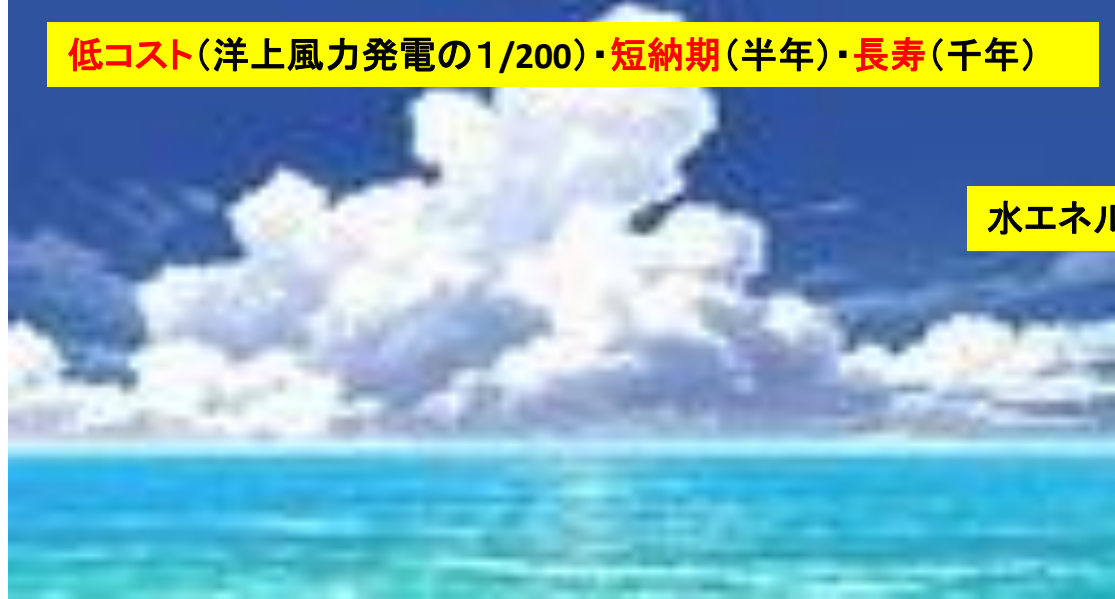
世界各地の洋上研究(ANNEXをご参照)で得られた、効率のよい光合成を行う「藻」の最もよい育成条件(適正な太陽光照射)で、世界中で育成を行う。

低コスト(洋上風力発電の1/200)・短納期(半年)・長寿(千年)

全ての波は海岸に向かって進みます。波の流路を狭めることで流れが加速し、大型水車を高速で回すことができます。

水エネルギーは空気の770倍、木製水車が世界を救う。

木造人工島の波発電は、低コスト・短納期・24時間大規模発電が可能で、環境にやさしく、森林の循環に貢献する。



木造人工島の波発電で、全再エネ化達成

各種養殖が可能で、世界の食糧危機も同時に救うことができます。

風力発電

木造人工島の波力発電

大型羽根

もはや新しく計画をすべきではない。

Global standard

可変ピッチ機構
風速により羽根の向きを変える。

ブレーキ(台風対応)

ギヤボックス

発電機

回転機構(風向き対応)

秋田沖洋上風力発電所
総工費約1千億円、出力4200キロワットの風車を能代港に20基、秋田港に13基建てるので、1基あたり約43億円となる。

出雲陸上風力発電所:
総工費約240億、出力3000キロワットの風車が26基、1基あたり約10億円となる。

土台

水エネルギーは空気に比べ770倍(同じ回転数でも)回転力がすごい。

木製水車

ギヤボックス

発電機

木造人工島

洋上風力発電: 1 VS 200: 木造人工島の波力発電

超高価(30億)
要台風対策
稼働率20%
メンテが大変
機構が複雑
健康障害あり

低価格(1千万)
短納期(半年)
24時間大容量発電
森林循環に貢献
メンテナンスが楽
海産物農業が可能
(海洋ごみの収集が可能)

海水の流れは浅瀬に向かう性質があり、波は常に海岸に向かってきます。沿岸部に□12mの木造人工島を4個つくり、その上にφ19mの水車を設定し、水車の方向を海岸線に垂直に向け、波の受け口よりも狭い流路幅で水車を回すと高速で回転し、また水は空気のエネルギーに比べ770倍なので、トルクが大きく、ギアボックスでの加速が効き、高速で発電機を回し、24時間大容量の発電が可能となる。

低コスト・短納期・大規模に拡張可能で、森林の循環にも貢献し、環境にやさしく、すなわちglobalスタンダードとなり、世界の再エネの60%以上を賄うことができます。詳しくは木造人工島で検索され、ガーデンフィールドのホームページの「全方位同時改革&global同一改革」の資料をご参照ください。

見た目でも、実質でも単純な構造であり、古くからある技術の応用ながら、木造人工島の特許が取得できているので、「木枠を組んで、複数の密閉木箱で浮力バランスを保つ技術内容」が世界中の盲点であったと考えています。

24時間大容量の発電をし、台風及び地震や津波にも強く、また停電しにくく、カーボンニュートラルの達成が見えてきた、「今世紀最大の発明」の可能性ががあります。

150年前の技術で可能であり、法整備が整えば、すぐに着工できるものです。

木材は、海中では酸素がほとんどないため、陸地よりも長持ちし、液体ガラスコーティング等のコーティング技術によって、酸素が遮断されるので、必要なメンテナンスをしながら、基本構造として千年は維持され、また一般の木造の家を建てるよりも、はるかに単純な工程作業であり（将来的には木材加工のロボット工場化するとして）地元の木工所さんが加工できるものであり、必要な法整備があれば、各市町村様にて、どんどん進めることができ、100%再エネのスマート都市が来年にも数多く誕生すると考えています。

G7の（全国の）市町村の地元の製材所や木工所さんで、木材を加工（二人で運べる大きさ）し、船上にて□12mのユニットに組み立て、船上からクレーンで該ユニットを海上に下ろし、木製リベットで位置決めし、接着によってどんどん拡張していきます。木製の大型水車（19m）及び大型水車支持台（ベアリング付帯）も同様、船上で組み上げ、クレーンで吊りながら、組み込みを行う。また、ギアボックス及び発電機、およびそれらの支持台、並びに外装等もクレーンで吊って組み込みを行う。

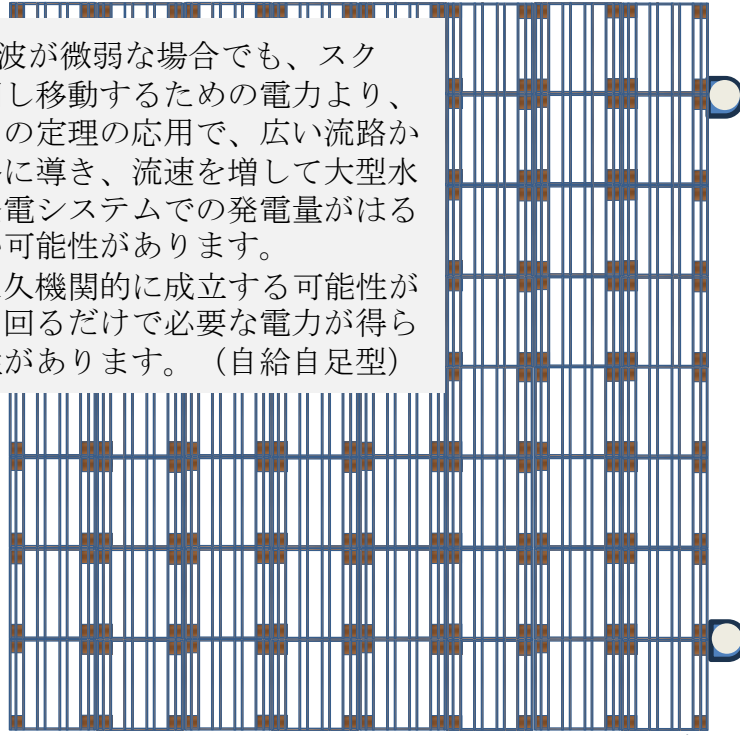
木造人工島群全体の位置決めは、海の浅瀬に複数のコンクリートの支柱をたて、また陸地と複数のワイヤーでつなぎ、潮の満ち引き（及び津波）に対応し、該支柱に沿って、木造人工島群が上下にシフトするようにする。

木造人工島群固定方法

潮の満ち干や津波の対応として、基本的にスライド機構が要求される。

湖等で、波が微弱な場合でも、スクリーを回し移動するための電力より、ベルヌーイの定理の応用で、広い流路から狭い流路に導き、流速を増して大型水車を回す発電システムでの発電量ははるかに大きい可能性があります。

発電が永久機関的に成立する可能性があり、動き回るだけで必要な電力が得られる可能性があります。(自給自足型)



番号	固定方法	条件
1	支柱にあてて、陸地からワイヤーで軽く引っ張る。	ごく短期間
2	木製のガイドを設定する。 ：液体ガラスコーティング	浅い場合は木製支柱を直接固定
3	木製のガイドと固定部とをワイヤーでつなぐ	海が深い場合 (自給自足型)
4	海流に流された分、スクリーで移動 (自動運転)	ごく深い場合 (自給自足型)

4 スクリュー

スクリュー

電源は海底ケーブルで送る

必要に応じワイヤーも設定してもよい

ワイヤー

2

陸地へ

処理水の積み込みの場合等短期間の固定の場合

1

固定

固定

簾合はゆるゆるにする。

3

木製ガイド (液体ガラスコーティング)

木製支柱 (液体ガラスコーティング)

ワイヤー

固定せず、落とすだけ

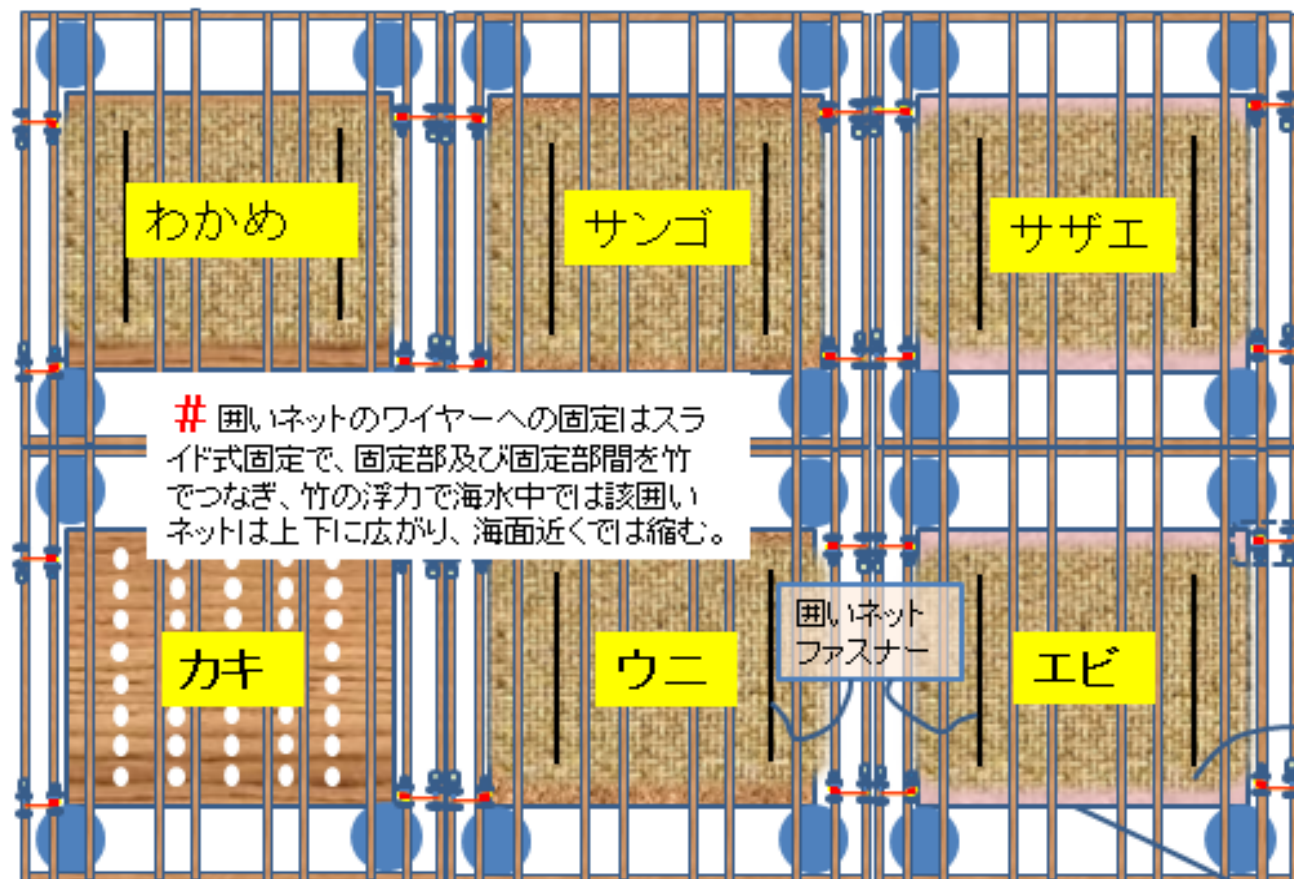
固定せず、落とすだけ

海洋都市等自給自足型の場合

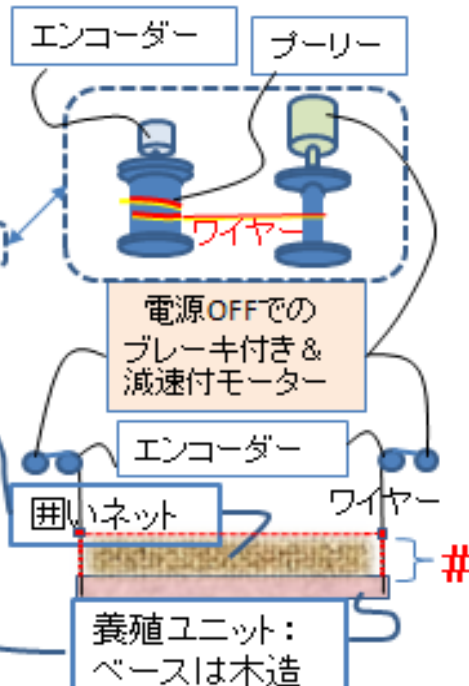
海では塩分が多いため、鉄系はさびやすく、木製でコーティング処理したものを使う。

海産物農業

□12mの人工島ユニットごとに、□8~10mの「養殖ユニット」を設定し、4本のワイヤーで吊り、AIが温度や日照を考慮して、最適な深さ制御を行う。



養殖ユニットの4か所をワイヤーで吊り、エンコーダー付帯のプーリーを一回転介してから、モーターで巻き取ることで、正確な高さ調整を可能とする。



特許: https://ipforce.jp/patent-jp-P_B1-7240055

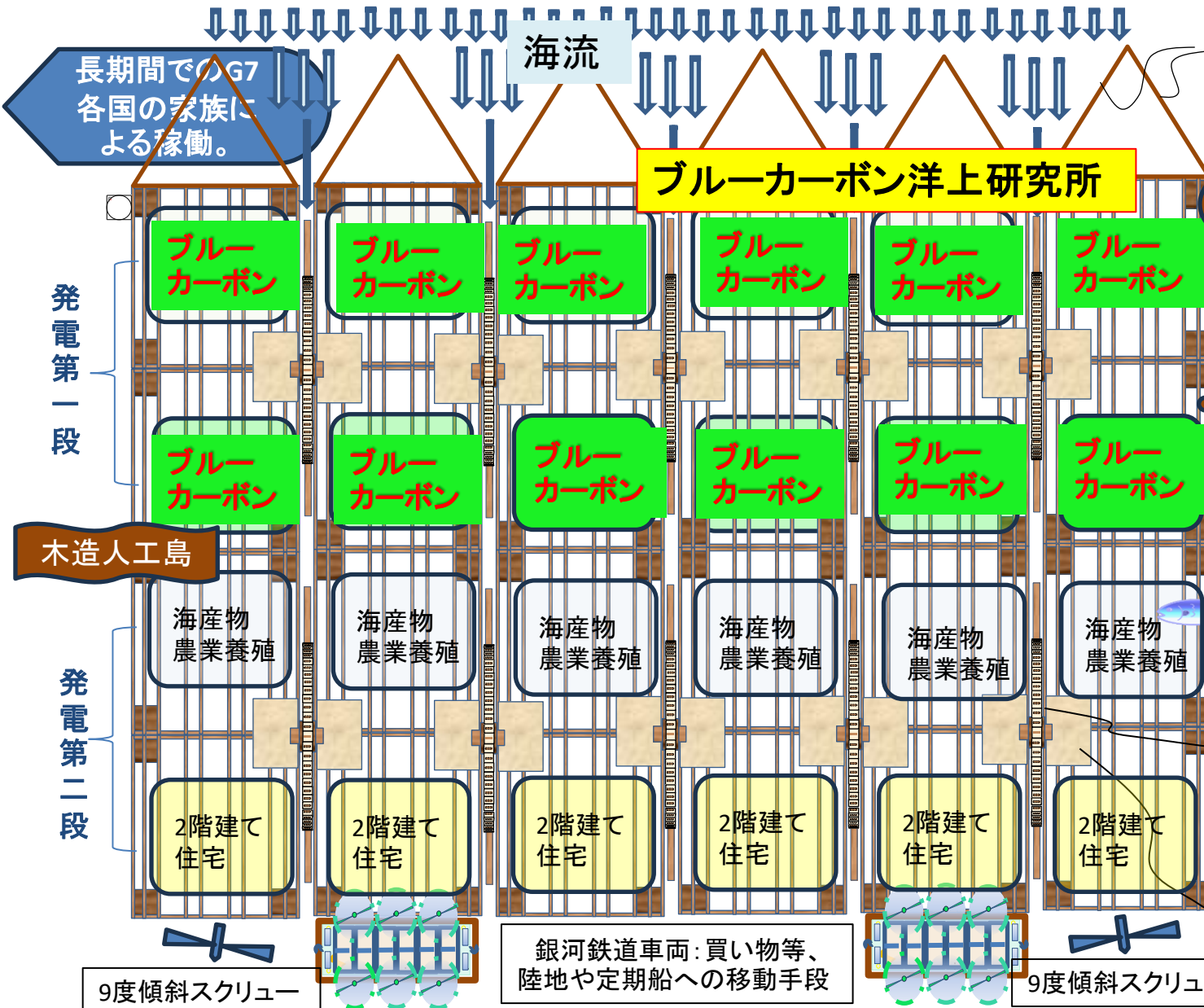
その地域の天候や海水温によりAI自動管理システムが深さ制御を行い各種海藻の最も適する深さで栽培する。



育成管理や収穫時には、海面近くまで引き上げ、潜らなくても作業できるようにする。(海産物農業へ)

● → ■ として考えてください

海流ガイド



長期間でのG7各国の家族による稼働。

ブルーカーボン洋上研究所

港や航路、観光施設、景勝地を除き海・湖に全展開し、必要に応じ拡張していく。

各地域ごとでの「藻」の「高光合成種」及び育成条件をさぐる。

養殖ユニットをワイヤーで吊り、海に潜ることなく農業感覚で海産物の養殖を行う。

衛星通信で世界各地の「洋上研究所」との情報交換を行う。

発電第一段

木造人工島

発電第二段

銀河鉄道車両：買い物等、陸地や定期船への移動手段

9度傾斜スクリュー

9度傾斜スクリュー

海流に対しGPS上の位置を維持。

AI制御：二つのスクリューの回転数のバランスで、海流に対して制止する。

G7各国からの、6家族用のCO2を減らしながらの自給自足型の洋上研究所

大型水車

水車軸
水車軸受け
水車ホルダー
ギアボックス
発電機

波力発電

千年維持構造

海流ガイド

地震・津波に強い

海水の波の流路幅を12m⇒0.6mに狭めることで理論上24倍の流速を得る。

海水の波の流路幅を12m⇒0.6mに狭めることで理論上24倍の流速を得る。

必要な段数を確保

波力発電兼防波堤

standard

流路を狭めるための海流ガイドが(あたかも船首のように)とがっており、また木材のフレームなので、海水が通過し水圧をうけにくい構造となっており、この様な構成で問題がないと考えています。(密閉木箱を流線形にする必要があるかも知れません。)

一般的な洋上研究所の構成: 海底地形によりエリア面積を決定(有人島では居住エリアを省略)

ブルーカーボンエリア

現状でも(能登の地震でも)そうですが、とても大きな台風や地震が来ればそれなりに、家屋等の破壊があり(死亡者もでます)ので、木造人工島の各施設も場合により、破壊があっても、人的な被害がほとんどない(万が一海に投げ出されても、木片につかまることができる)ので、破壊したらリニューアルするという考え方も必要になると考えています。(過度な強度UPでコストをかけない姿勢)

防水仕様木造住宅 居住エリア

コンクリート支柱

(海岸側)

ワイヤー(定期的に変換)

洋上ブルーカーボン研究所解説

木造人工島の前記研究所では、波力発電の生成電力が、スクリューによる海流の流れに対し移動阻止をする消費電力よりも、はるかに大きいと考えています。

永久機関的

なぜなら、海流の流路を狭めることで、10倍に加速された海流の流れで発電をするから。

砂漠地帯でも、地下水をくみ上げ、湖を作り「淡水藻」の養殖や「水耕栽培」等と飲料水や各種水源とを兼ねることができる。

洋上や湖上での木造人工島の「ブルーカーボン」でCO2を削減し、同時に洋上での木造人工島の「波力発電」での再エネ化（電力供給と水素生成）し、また「海産物農業」にて食糧危機の回避を行うために、その事前準備として、洋上の「ブルーカーボン研究所」を世界各地に設置し、世界の研究者たちが情報共有しながら、また競い合いながら研究を進める。（ANNEX-1をご参照）

従来はダムを作り、水力発電だけでは費用対効果が出にくかったが、湖上での「淡水藻」や「水耕栽培」等の養殖を付加することで、十分にペイする可能性が出てきました。

必要な再エネ確保

必要なCO2削減

食糧危機の解消

生産や生物の生活で生じるCO2



発展途上国の発展と人口増加に比例し、今後も増加の予測

電力供給

波力発電

アンモニア生成

化石燃料使用量

原子力発電所



ブルーカーボン

必要な用途は残し、現状の10%程度の予測

潜水艦から発射される無数のドローン攻撃に耐えられない。0に。

必要な航路や景勝地・海水浴場等を除き、木造人工島の「ブルーカーボン」「波力発電」「海産物農業」を世界のありとあらゆる場所で行う。G7はその主導的な役割を果たす。

2050年カーボンニュートラル(CO2±0)のイメージ

世界の将来の再エネ比較

洋上研究所

料亭で決定？

日本の褐炭事業
ブルー水素(CO₂排出)

日本の石炭火力事業
(アンモニアを添加)

世界の趨勢は
グリーン水素 &
グリーンアンモニア

木造人工島の
波力発電

木造人工島の
ブルーカーボン

フォロー

CO₂を海底の地中に埋める技術は超コスト高となる。(陸上で、地殻変動や地震によって、CO₂が大量に漏れると、酸欠で大量の生物が死ぬので、海底にせざるを得ない)

香港InterContinental Energyなどがオーストラリア北西部で計画する「Asian Renewable Energy Hub (AREH)」では、洋上風力発電及び太陽光発電の再生可能エネルギーの発電出力は2027~28年以降順次拡大し、最終的には26GWにする。グリーン水素を年産最大180万トン、グリーンアンモニアを同1000万トン生産する。

洋上研究所は ①超低価格②短納期③高機能で、④安全性が高く(もしミサイル等で破壊されても残木につかまることができる)⑤環境破壊がなく、森林の循環に貢献し⑥千年以上維持し、メンテナンスも楽ですし⑦とても楽しい生活が可能「globalstandard」として広く普及すると考えています。

ドイツや米国メーカーも同様な計画がある。

グリーン水素が100円なら
2000円で作るようなもの。

洋上研究所はHPの「SYONAN SUPER CITY」をご参照

褐炭に少量の酸素を供給して蒸し焼きにする。いわゆる不完全燃焼である。すると、褐炭は一酸化炭素(CO)と水素が主成分のガスに変わる。このガスから不純物を除き、さらに水蒸気と反応させると、今度はCO₂と水素が主成分のガスになる。CO₂を分離・回収すれば、高純度の水素が得られる。

石炭火力発電システムに少量のアンモニアを加えても、CO₂削減の効果は弱く、大量のアンモニアを使えば、効果はあるのですが、大量のアンモニアを生成するとき大量のCO₂を発生させるので、結局トータルでは、単独で石炭火力発電を稼働させることに比べてCO₂の削減につながらない。

洋上研究所といっても、一握りの専門家集団がいて、残りの99%の研究所では、栄養を与えたり様子をみたり(環境測定は自動測定で、衛星通信で専門研究者達に自動的に送られる。)すなわち、誰でもが洋上研究員になれるので、子供の体験学習や合宿など・・・

高齢者の終末の住家としても、ホスピスとしての可能性もある。

2030年の世界中の無人島のイメージ (カーボンニュートラルの目途が立つ)

海洋の流れは浅瀬（抵抗）に向かう性質があり、無人島を囲う形で波力発電やブルーカーボンを設定できる。有人島では、景観重視・漁業関連・海水浴場等々があり、拡張性が乏しいので、少なくとも世界のすべての無人島に設置していく。

洋上研究所のイメージ

特許取得済み

船着き場及び道路は、海底からのコンクリート製の固定部。大きい無人島では道路を飛行機の滑走路と併設してもよい。

グリーン水素生成工場、
グリーンアンモニア生成工場
商業施設・スポーツ施設・講堂

水素は爆発しやすいので、無人化工場とし、また爆発をしても安全な壁を用意するとともに、夜間では無人化する。

船着き場

無人島

船着き場

輸送道路

ブルーカーボン&海産物農業
エリア（半自給自足）

防波堤兼波力発電エリア

居住エリア：領海内ならその国の研究者が入居し、公海上なら国連スタッフとして世界各国から研究者（と家族）を募集する。

全国の市町村から世界中に輸出する。

Global Standard Technology

化石燃料を大幅に減らすことができ、そのコスト削減分で、主に無人島周りでの、木造人工島の波力発電とブルーカーボンを世界中で展開する。内陸部では、主に水素社会を構築し、石炭火力発電にはグリーンアンモニアを使う。

災害時の家の破壊、停電&断水に対応し、家と電気と飲料水を確保する。

所有者の家の敷地内
又は近くの空き地に設置。

地面に穴をあける
だけで設置できる

太陽光パネル2x4枚x1m x 3m

AIがカメラ動画像の木々の
揺れや降雪状況からパネル動
作指示を出す。



⑦ 衛星通信
情報カメラ

スマートホ
ンで閲覧及び
操作が可能

⑥ 蓄電池 &
AI(コンピューター)

⑤ 冷&暖房機

① 高床式防災テント

朝日や夕日でも
発電を行う、太陽
光自動追尾型。

3軒分、家庭用のツ
リー型太陽光発電シス
テム: 地面に回転機構
を埋めて固定すること
で、固定台が不要とな
り、低コスト化を図る。

② 家庭用の「ツリー型
太陽光発電システム」

①~⑦ 緊急防災キット

降雪時はパネルを
垂直気味にする。

台風や吹雪で
はパネルを収
納する収納BOX

④

空気中の
水を取り出す。
大気水製造機

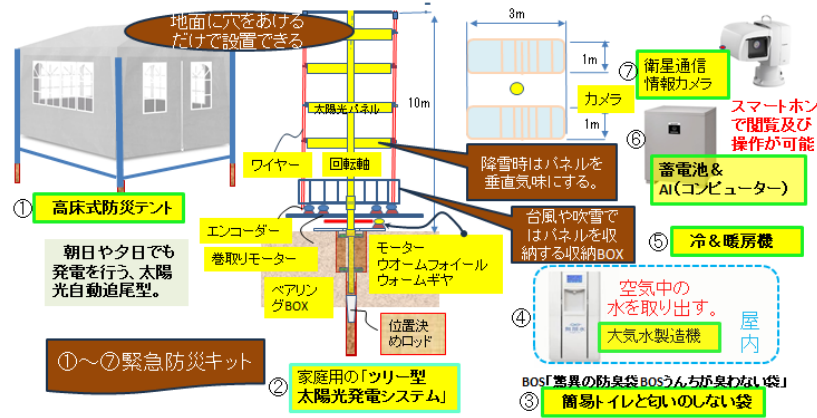
屋内

BOS「驚異の防臭袋 BOSうんちが臭わない袋」

③ 簡易トイレと匂いのしない袋

各自治体ごとで、緊急防災キットを(規模に応じて)複数台を用意し、またヘリ会社や自衛隊とあらかじめ契約をしておき、防災発生時には、全国の各自治体から防災キットと設置要員+(医療要員&医療機器・薬)を順次ピストン輸送をする。また、GDPをUPする強力な輸出産業へ。

被災地にて、国内24時間以内、海外48時間以内に活動できる専門チームを養成する。



大型化・長距離飛行化を行う。



例えば、今回の能登地震であれば、第一便が名古屋、二便が東京、三便が大阪の各専属クルーと機材類・・・その後は、各市町村様保管の「緊急防災キット」は大型トラックで、もよりの「ヘリ防災センター」に運び入れ、いくつかの都市の分と設置要員数名とを順次運搬していく・・・

防災ヘリ&トータルシステムの新規開発

東日本大震災のときにロシアの大型ヘリがロシア本土から直接日本にやってきたように、日本全土をカバーし、大型化(トイレ付帯)、上記機材や重量物を持ち上げる器具やクレー(20名&2匹)を一度で移動することができるものをG7等で共同で開発し、日本の主要都市(高等裁判所のある地域ごと)に配備し、また世界の主要都市に輸出することを提案します。

関東&北信越をカバーするよう、東京都2神奈川県1千葉県1埼玉県1の出資比率で、埼玉県のどこかの郊外に、「ヘリ防災センター」を新設する。(名称は東京ヘリ防災センター等にする。)

「顔認証+」で、種々の施設の無人化
や貸し切り化が可能になる。



山小屋

5年間有効

顔認証+ユニット

PCかスマホで顔認証登録（本人画像、マイナンバーカードか免許証の画像及び本人の基本情報が必要）業務の場合は、他に誓約書と保証人が必要になる。

旅行者も、ディナー（ランチ）等の運搬者、シート交換&掃除会社の人も「顔認証+」で入所する。故障等何かあれば、管理者と話をすることができる。

ちょっとした（隠れた）景勝地に山小屋を立てたり、温泉を掘ったり、従業員を置く必要がなく低コストで運営が可能

電気の供給：

雪国や強風に強い「ツリー型太陽光発電」を設定する。

↑↓ホームページの「ひだまり」のANNEX-4をご参照

飲料水の供給：

（除湿器の原理の美味しい）大気水装置を設定する。



温泉に入っている間に、地元名産の料理がテーブルに置かれている

家族や恋人（親友）が遠方から訪ねてきたが、残業や飲み会で、直ぐに帰宅できなくとも、専用サイト上で顔認証登録を行い、かつ家主の了解が得られた場合、家の中に入り、料理をしながら待つこと等ができる。

湘南スーパー(スマート)シティ構想

- ①地方創生貢献度:25%
- ②世界平和貢献度:25%
- ③新技術の達成度:25%
- ④売上&利益貢献:25%

「マイラクリーントイレ」&「極楽ベッド」&「顔認証+」&「パーソナルアバター」&「ユートピア棟」のバリウスリンク会議

メーカー都合の開発から、ユーザー主導の開発に切り替える試みとして、バリウスリンク会議＝複数のメーカーによる定期的な打ち合わせで、情報共有&連携をし、国際競争力のある使いやすい製品を提供。

売上至上主義から脱却しユーザーの使用の満足度UPを追求する。

横浜市市長

横浜市担当局長

(随時)

研究開発知財会議

(世界中の技術動向を把握し、標準化を促し知財の侵害監視や、新しい技術導入でできる社会貢献ができないか検討する。)

統括戦略会議(各会社の業績評価)

開催内容を3社の合議で決め、毎週金曜日の15時から開催し、17時から千円打ち上げを行う。

(随時)

販売・設置・サービス・メンテ準備会議

(各国の地元サービス企業と連携しながら、各地の問題点の共有を行い、共通の対応策を模索する。)

<特許情報>

P2018-223720
P2020-149848

サブメーカーA
サブメーカーB

ホストメーカー

サブメーカー
ガーデンフィールド

喜びも悲しみも分かち合う

常任

顔認証関連

建築関係

IT関連

ベッドメーカー

トイレ関係

AIメーカー

未定

文科省様

Bユーザー様

Aユーザー様

経産省様

厚労省様

オブザーバー参加

<活性化会議システム>

(自分の立場を離れ、より広く考える。)

- 1.会議での服装は自由とし、必ず本音で話す。(大義名分や会社の立場等は不要)
- 2.議事録は共有サーバーに入れ、パスワードを設定し、誰でもみられるようにする。
- 3.平行線の議論は、次回の議題にし、その場では無理に結論を出さない。

(双方で関連情報の再調査を伴う。)

各社は、2名が参加(ホストメーカーは参加無制限)し、開発にかかった費用をすべて申告する。ホストメーカーとサブメーカーとで各社の業績評価を実施、かかった経費の1.2~20xが売上の中から支払われる。(ホストメーカーとサブメーカーとで詳細内容を決定する。)

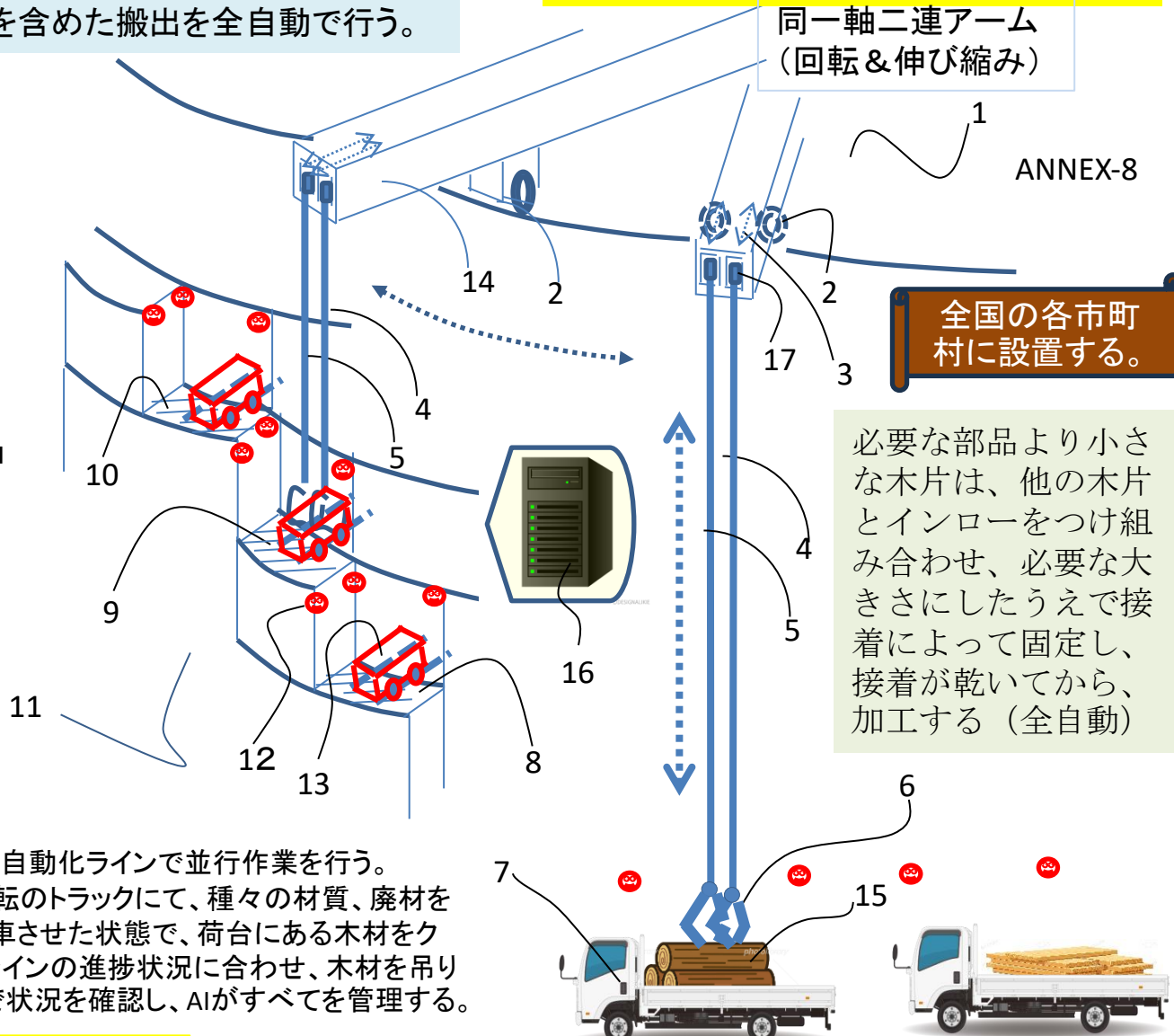
Global
standard



円筒形高層ビル木材加工全自動工場

低速自動運転車で一定の大きさの木材を運び、自動搬入・自動加工・製品梱包・分別ごみを含めた搬出を全自動で行う。

1. ビルの屋上
2. タイヤ(重量受け)
3. 下側回転クレーンアーム
4. ワイヤー1(電源ケーブル付)
5. ワイヤー2(電源ケーブル付)
6. ロボットハンド
7. 低速自動運転トラック
8. 15階荷受け部
9. 16階荷受け部
10. 17階荷受け部
11. 円筒高層ビル側面
12. AIに画像情報を送るカメラ
13. トロコ形状の荷物受取の移動ロボット
14. 上側回転クレーンアーム
15. 各種木材
16. AIサーバー(全体統括)
17. ワイヤー滑車部



8~10番の荷受け部には、13が出入りし、各種木材を製造ラインまで運び、製造ラインのロボットが加工する。(全自動)

世界の市町村に設置し、各階で同じ自動化ラインで並行作業を行う。クレーンを回転しながら使い、無人運転のトラックにて、種々の材質、廃材を含め木材を運び、複数のトラックを停車させた状態で、荷台にある木材をクレーンで吊り上げ、各階の自動加工ラインの進捗状況に合わせ、木材を吊り上げて、ラインに運ぶ。複数のカメラで状況を確認し、AIがすべてを管理する。

特許: https://ipforce.jp/patent-jp-P_B1-7031786

第四次産業革命

全国の各市町村に、24時間稼働の円筒型工場をつくり、全世界の姉妹都市の仕様にアレンジして輸出する。

- 1. 円筒工場の全国配備
- 2. 国立AI総合研究所
- 3. 国立輸出検査機構

地方の人口増加活性化
GDP大幅UP

世界で最も高い給料の
国立AI総合研究所

各分野での
技術開発力
NO1を維持

部品運搬→工程
の進捗に合わせ
自動投入する。

世界一進んだ
自動化工場群

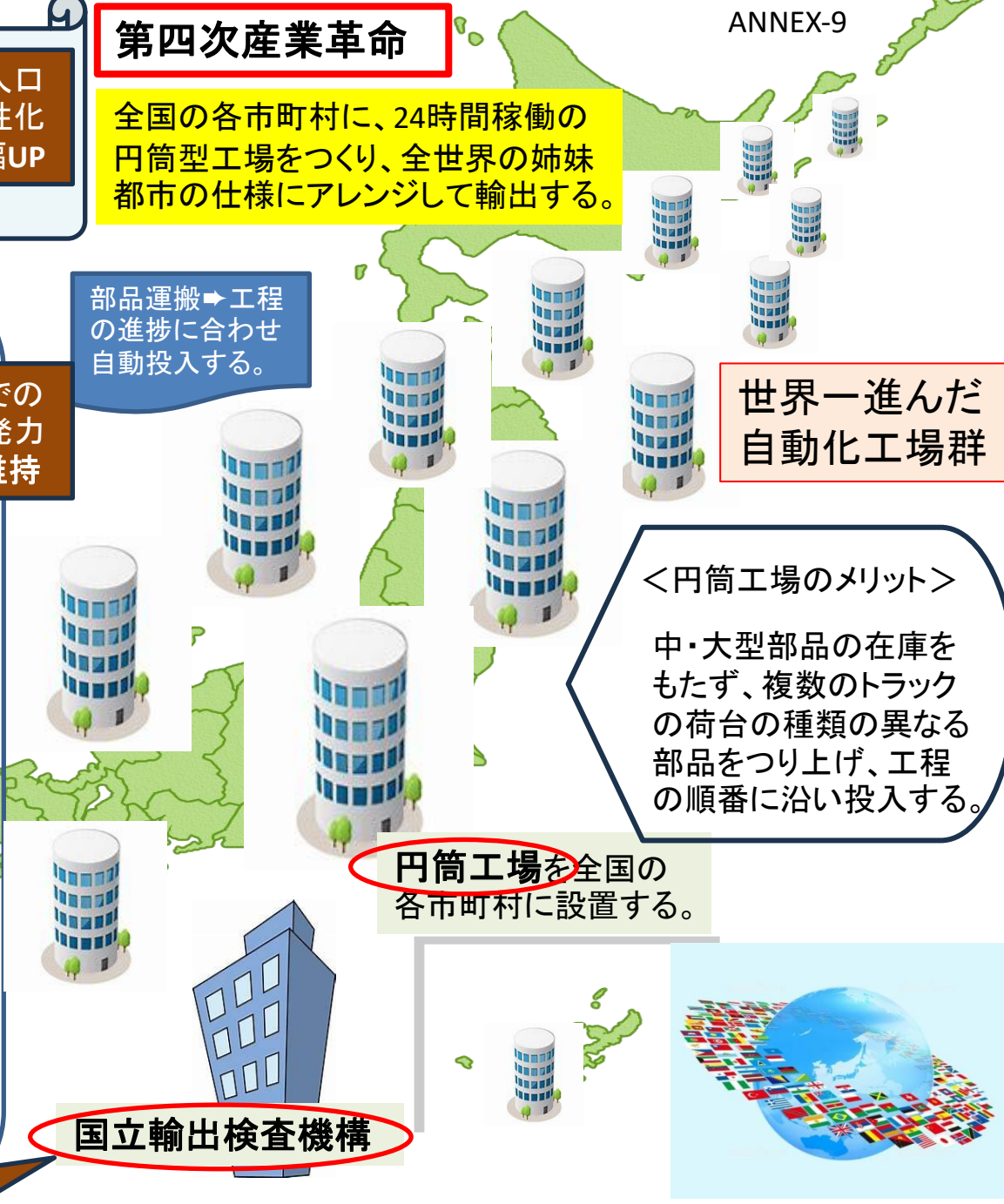
<円筒工場のメリット>

中・大型部品の在庫を
もたず、複数のトラック
の荷台の種類異なる
部品をつり上げ、工程
の順番に沿って投入する。

円筒工場を全国の
各市町村に設置する。

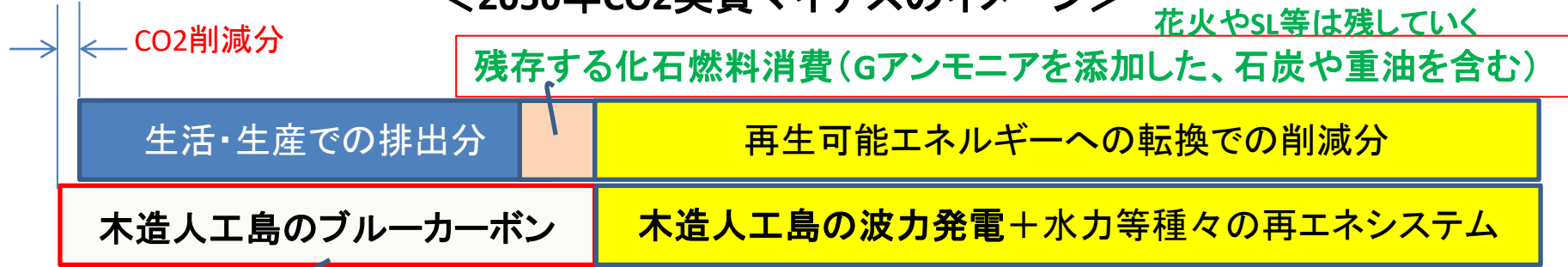
全国の円筒工場の
サポート&チェック

国立輸出検査機構

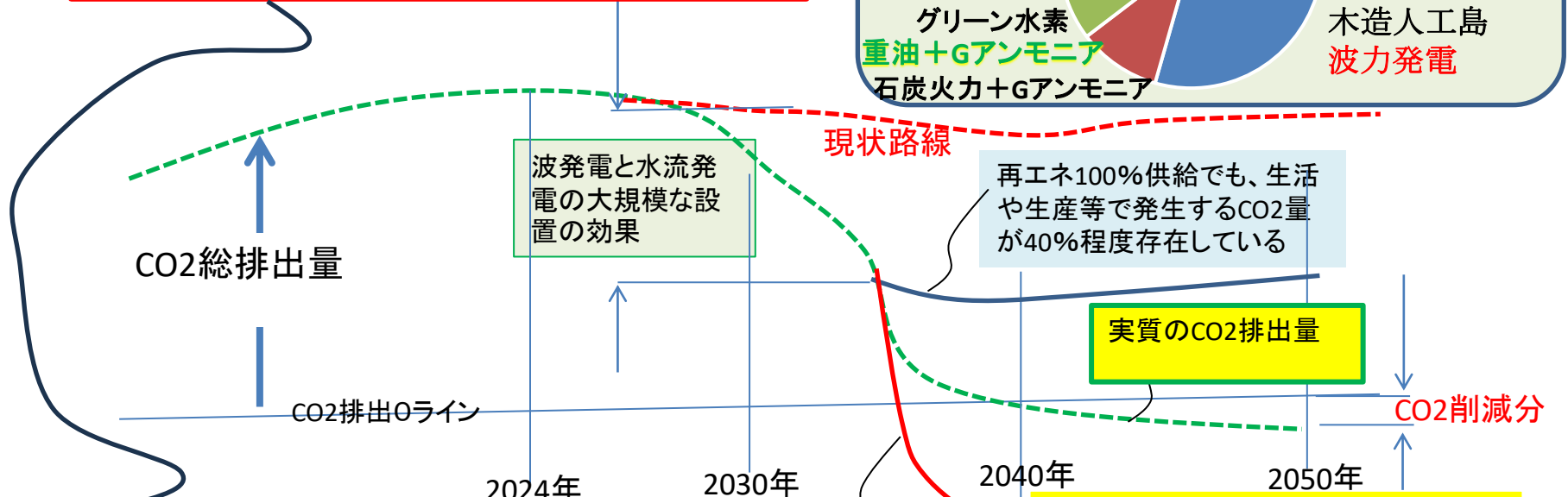
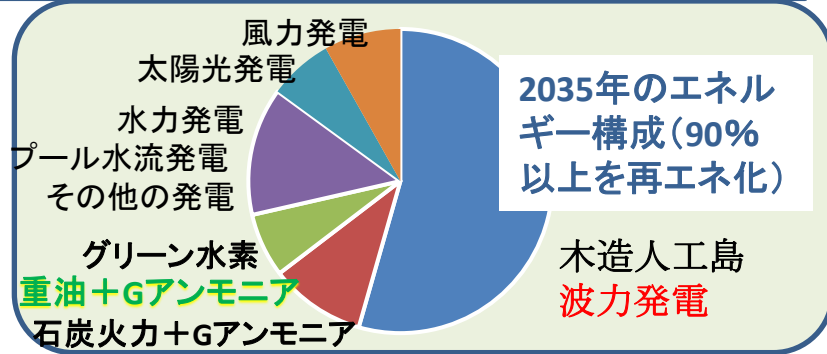


<2050年CO2実質マイナスのイメージ>

花火やSL等は残していく



有人のエリアでは、景観重視・漁業港・商用港・海水浴やマリンスポーツ等があり、主に無人島周りを「円形の洋上研究所」で展開する。



木造人工島の円形洋上研究所(リアルタイムでCO2を吸収しながら、より効率のよい海草種や育成条件を研究する。)

実質のカーボンニュートラル達成

2035年までに全世界で90%再エネ化をし、2050年までにCO2排出をマイナスにする。

2030年の東京都の大島のイメージ)

都内

海洋の流れは浅瀬（抵抗）に向かう性質があり、必要な航路を残し、島を囲う形で広大なエリアの波力発電やブルーカーボンを設定し、波力発電の電力は海底ケーブルで都内に伝送し、ブルーカーボンのエリアでは、直下型地震等で、都内からの被災住民を受け入れるための、テントや仮設住宅を設定できるようにする。

世界のカーボンニュートルに貢献

海底ケーブルで電力を都内に送る。

1000年維持

房総

低コスト

船着き場

短納期

銀河鉄道

船着き場

東伊豆



船着き場

大島町

大島

外海側：防波堤兼波力発電エリア
陸地側：ブルーカーボン&海産物農業エリア⇒災害時には、テントや仮設住宅等を置くことができるようにし、住居に転用可能とする。

銀河鉄道とは船のように水にも浮かぶ超低空（3m）の無人ドローン（12人乗り）

24時間大容量発電

外海側：防波堤兼波力発電エリア
陸地側：ブルーカーボン&海産物農業エリア⇒災害時には、テントや仮設住宅等を置くことができるようにし、住居に転用可能とする。

環境にやさしい

船着き場

船着き場

地震や津波に強い

海底ケーブル（他の伊豆諸島へ）

Global Standard Technology

化石燃料を大幅に減らすことができ、そのコスト削減分で、木造人工島の波力発電とブルーカーボンを世界中で展開する。東京都大島はその先駆けとなり、世界中から視察に来ると考えています。

大島の首都圏の再エネ基地及び直下型地震の退避場所構想

再エネの地産地消化の一環で、伊豆諸島での波力発電の超大電力を海底ケーブルで都心へ送る。また銀河鉄道で周遊できるようにする。

観光促進

地震津波に強い
木造人工島の波力発電&ブルーカーボン(↑兼仮設住宅)

海深が急勾配のエリアは、波の進行方向が一定する場所が少ないと考えられる。

港や必要なエリアを除き、ブルーカーボンあるいは、海産物農業を行う
幅100m x 島全周4000m

大島周囲の海深地図(他の伊豆諸島も同展開)

仮設住宅を6m x 6mの二階建てとして、
幅100m x 島全周4000m ÷ 36 x 2 = 約2万世帯分の仮設住宅を設置できる。

遠浅のエリアは、長距離で波の進行方向が一定しており、波力発電を増やすことができる想定される。

第一ゾーン(平均200m) x 島全周の可能なエリア40000mとすると、また波力発電が12m x 24mごとに径19mの水車を設定できるとすると、 $800000 \div 288 = \text{約}2800$ 個。水車1個で、平均的な風力発電1機の10倍程度の発電量があると想定しています。

